



No.46

平成29年7月25日発行

おい町

# 議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



若州一滴文庫 (写真撮影: クラブ撮子 猿橋 純氏)

## Contents

議長就任	浜上議長就任あいさつ	2
6月定例会	大島宮留防波堤工事に着手	6
一般質問	空き家対策について など 4人登壇	9
活動報告	新規制基準の対策状況を確認	13
追 跡	公共施設総合管理計画の策定は	14

# 信頼される議会を目指します

## 議長就任のごあいさつ

町民の皆様には、平素より  
ようお願い町議会に対し、深い  
ご理解と力強いご支援を賜り、  
心より厚くお礼申し上げます。  
このたび、平成29年第3回  
臨時会におきまして、議員各  
位のご推挙を頂き、議長の職  
を仰せつかりました。

誠に身に余る光栄であり、  
同時にその責任の重さを痛感  
しているところでございます。

昨今、地域経済の低迷によ  
る雇用問題、少子高齢化や人  
口減少がもたらす諸課題や大  
飯発電所再稼働の動向などの  
問題が数多くあり、町ではそ  
の課題解決と持続可能なまち  
づくりのため、第2次おおい  
町総合計画やおおい町未来創  
生戦略に基づき各種事業を推  
進しております。

我々、議決機関である議会は、  
二元代表制の一翼として  
広く町民の皆様の負託に応え  
るため、常に発想の転換と創  
意工夫を積み重ねて執行機  
関との真摯な議論と善政競争に

よって、より有効な政策を推  
進し町の発展に寄与しなけれ  
ばなりません。

また、信頼される議会とし  
て関係機関に強く要請する活  
動など、更なる活動の充実と  
結実を図らなければなりません。

私は、議長として議員各  
位と力を合わせ、その職責の  
遂行に粉骨碎身の努力を惜し  
まない所存でございますので、  
町民の皆様のご支援を  
お願い申し上げます。

最後になりましたが、町民  
の皆様の一層のご発展とご多  
幸をご祈念申し上げ、就任の  
ご挨拶とさせていただきます。



議長 浜上 雄一  
寒梅大輪

## 議員紹介 ○ 座右の銘を聞きました。



森内 正美  
至誠は天地を動かす



松井 榮治  
目配り、気配り、心配り



中本 茂  
粉骨碎身



副議長 今川 直樹  
人生一度きり



早川 正己  
日々是好日



藤原 義隆  
脚下照顧



辻 徹  
一隅を照らす



尾谷 和枝  
プラス思考 公明正大

# おおい町議会構成表

議会構成

議案審議結果

審議内容

一般質問

活動報告

追跡

## 常任委員会

議長  
副議長

総務常任委員会

委員長 尾谷 和枝  
副委員長 森内 正美  
委員 中本 茂

委員 細川 正博  
委員 早川 正己  
委員 辻 徹

産業建設常任委員会

委員長 猿橋 啓一  
副委員長 藤原 義隆  
委員 松井 榮治

委員 今川 直樹  
委員 早川 正己  
委員 原田 和美

予算決算常任委員会

委員長 森口 精治  
副委員長 中本 茂  
委員 松井 榮治

委員 森内 正美  
委員 今川 直樹  
委員 辻 徹

委員 尾谷 和枝  
委員 藤原 義隆  
委員 早川 正己  
委員 原田 和美  
委員 細川 正博

## その他委員会

議会運営委員会

委員長 今川 直樹  
副委員長 細川 正博  
委員 中本 茂

委員 猿橋 啓一  
委員 森口 精治  
委員 尾谷 和枝

## 特別委員会

原子力発電対策特別委員会

委員長 中本 茂  
副委員長 猿橋 啓一  
委員 松井 榮治

委員 森内 正美  
委員 今川 直樹  
委員 森口 精治

委員 尾谷 和枝  
委員 辻 徹  
委員 藤原 義隆  
委員 早川 正己  
委員 原田 和美  
委員 細川 正博

広報特別委員会

委員長 細川 正博  
副委員長 原田 和美  
委員 尾谷 和枝

委員 辻 徹  
委員 藤原 義隆  
委員 早川 正己

## 一部事務組合議会等

嶺南広域行政組合議会

議員 今川 直樹  
議員 早川 正己

若狭広域行政事務組合議会

議員 中本 茂  
議員 藤原 義隆  
議員 原田 和美

若狭消防組合議会

議員 辻 徹  
議員 細川 正博

公立小浜病院組合議会

議員 尾谷 和枝  
議員 早川 正己

福井県後期高齢者医療広域連合議会

議員 浜上 雄一

おおい町監査委員

監査委員 松井 榮治



森口 精治  
柔軟に。明快に。



猿橋 啓一  
努力は報われる



細川 正博  
万里一空



原田 和美  
異なるものへの理解と寛容

## 平成29年 第3回(4月)臨時会 議案審議結果

議案番号	議案名	議決結果	参照先
承認 1	専決処分の承認を求めることについて(町税条例等の一部を改正する条例)	承認	5ページ
承認 2	専決処分の承認を求めることについて(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	
議案34	福井県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加および同組合の規約の変更について	原案可決	
同意 1	副町長の選任について	同意	
同意 2	教育委員会委員の任命について	同意	
—	議長の辞職について	辞職許可	3ページ
—	議長の選挙	当選	
—	副議長の辞職について	辞職許可	
—	副議長の選挙	当選	
—	常任委員会委員の選任	選任	
—	議会運営委員会委員の選任	選任	
—	嶺南広域行政組合議会議員の選挙	当選	
—	若狭消防組合議会議員の選挙	当選	
—	公立小浜病院組合議会議員の選挙	当選	
—	福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	当選	
—	特別委員会委員の辞任	辞任許可	
—	特別委員会委員の選任	選任	
—	常任・特別・議会運営委員会の閉会中の継続調査	閉会中の継続調査	

## 平成29年 第4回(6月)定例会 議案審議結果

議案番号	議案名	議決結果	参照先
承認 3	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度一般会計補正予算(第1号))	承認	7ページ
報告 1	平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書	報告	
報告 2	平成28年度特定環境保全公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	報告	
報告 3	株式会社おおいの経営状況報告について	報告	5ページ
報告 4	株式会社名田庄商会の経営状況報告について	報告	
報告 5	わかさ大飯マリンワールド株式会社の経営状況報告について	報告	
報告 6	公益財団法人グリーン大飯農業公社の経営状況報告について	報告	
報告 7	株式会社名田庄ウッディーセンターの経営状況報告について	報告	
報告 8	土地開発公社の経営状況報告について	報告	3ページ
—	若狭広域行政事務組合議会議員の選挙	当選	
議案35	個人情報保護条例の一部改正について	原案可決	7~8ページ
議案36	平成29年度一般会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案37	平成29年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	6ページ
議案38	工事請負契約の締結について(漁港施設整備工事(宮留防波堤))	原案可決	
議案39	工事請負契約の締結について(加入者宅内機器等更新工事)	原案可決	
議案40	動産の取得について(学校パソコン教室用端末等)	原案可決	8ページ
陳情 1	原子力行政の充実と強化を求める意見採択についての陳情書	継続審査	—
—	議員派遣報告および議員派遣	報告および派遣	
—	委員会の閉会中の継続審査について	閉会中の継続審査	

第3回会  
第臨時  
(4月28日)

副町長、教育委員の就任に同意

副町長の就任に同意

●同意1号

不在となっていた副町長に、清水鐘治氏（川上区）が選任され、全会一致で同意した。

教育委員会委員の就任に同意

●同意2号

任期満了に伴い、教育委員に高木美保子氏（岡田区）が任命され、全会一致で同意した。

専決処分を承認

3月31日に専決処分された2件を全会一致で承認した。

●承認1号

・**町税条例の一部改正**  
個人住民税、固定資産税軽自動車税について、課税の特例や見直しが行われた。

●承認2号

・**おおい町国民健康保険税条例の一部改正**  
低所得者に対する減額措置に係る算定所得基準額を引き上げるもの。  
これにより軽減対象世帯が拡大される。

●議案34号

・**福井県市町総合事務組合の規約の変更を可決**  
福井県市町総合事務組合に新たに若狭広域行政事務組合<sup>※</sup>が加わることに伴い、規約の変更を行うもの。

※6月1日に、小浜市、若狭町、おおい町、高浜町で組織する若狭広域行政事務組合が設立し、可燃ごみや要介護認定などの広域連携事業に取り組む。

第4回会  
第定例

町が出資している6法人の経営状況報告

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、平成28年度の経営状況の報告を受けた。

①(株)おおい

「きのこの森」は再整備による休園のため利用者が減少。「赤礁崎オートキャンプ場」は交通アクセスの向上効果と天候に恵まれ利用者が増加。平成28年から賃借契約した「観光いちご農園」は、12月～3月に6211人が訪れた。

②(株)名田庄商会

平成27年度に実施した経営改善戦略に沿って経営安定を図ったが、前年度に比べて低調な売上実績となった。

③わかさ大飯マリンワールド(株)

うみんぴあ大飯の観光

④(株)名田庄ウッディセンター

大雪の影響で木材の取扱量は計画を下回ったが、チップ材などの流通が増えたため、利用料収入が増となった。

(公財)グリーン大飯農業公社

農作業の代行を行うことで地域農業の労力を補完し、個人農家の農業機械への投資負担を軽減している。担い手育成事業では、新たな担い手の確保が課題となっている。

おおい町土地開発公社

平成28年度には名田庄三重の分譲地20件を新たに取得し、4件の分譲地を売却した。

28年度経営状況報告表

法人名	売上高 (円) (委託料・補助金を含む)		純利益 (円)	
	28年度	27年度	28年度	27年度
① (株) おおい	747,775,809	750,062,291	6,675,639	7,499,529
② (株) 名田庄商会	236,027,015	252,374,871	3,149,835	1,285,882
③ わかさ大飯マリンワールド(株)	37,793,414	38,274,889	24,471,400	22,569,269
④ (株) 名田庄ウッディセンター	26,497,772	31,046,488	1,490,259	5,299,649

議会構成

議案審議結果

審議内容

一般質問

活動報告

追跡

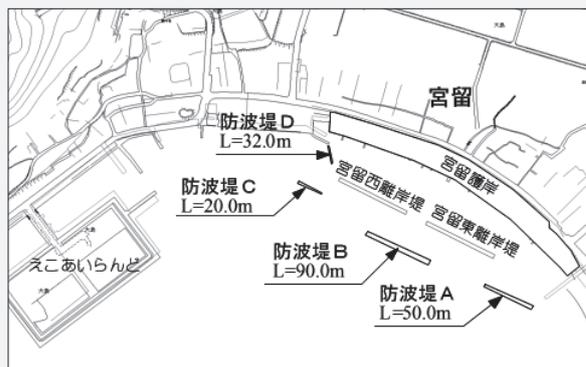
## 第4回定例会

## 大島宮留防波堤の工事に着手

議案38号

## 漁港施設整備工事(宮留防波堤)の請負契約を全会一致で可決

工事内容	大島宮留地先に防波堤4基を設置し、1.3mになることもある漁港内の波高を0.5mに抑えることで、漁業従事者や地域住民の安全を確保するもの。
工期	平成29年6月28日～平成33年3月25日 (4年間の継続事業として実施)
契約の相手方	株式会社 こんどう
契約額	17億1201万6千円
審議の付託先	産業建設常任委員会 (審議内容は下記のとおり)



大島宮留地先

## 第4回定例会

議案38号

## 産業建設常任委員会の審議内容

**問** 入札指名は町内業者のみだが、大手建設業者の指名は検討しなかったのか。

**答** 本工事は重力式防波堤(※P15)の施工で、技術的に町内Aランク業者で実施可能と判断した。

**問** 防波堤4基の工事を4年間の工期で行うが、分割発注しない理由は。工期は短縮できないのか。

**答** 分割による工事発注では積算上、諸経費が増加し、全体の工事費が増えることになるため、一括発注とした。

また、今回の現場は、地盤沈下を観測しながらの施工になるため、同時に一気に施工し工期を短縮することができない。

**問** 現場海域での機雷調査は実施したか。

**答** 本工事は地盤を掘削するものではないため、機雷調査は実施していない。

**問** 初年度工事の基礎捨石で、海底の地盤沈下状況を確認することになっているが、沈下状況により工事費の増加があるのではないか。

**答** 現時点での解析技術により分析したものであるが、地盤の沈み具合は机上の計算どおりではなく予測できるものではない。

※波に対する抵抗を自重(重量)により持たせるタイプの防波堤

4回会  
第4例

補正予算などを審議

審議内容

定例会で付議された、承認1件・報告8件・議案6件・陳情1件を審査した。

平成29年度5月  
補正予算(専決)

承認3号

〔平成29年度おおい町  
一般会計補正予算第1号  
専決処分の承認〕

☆793万5千円増額

歳出内容

○町民説明会開催等事業

大飯発電所3・4号機の再稼働について、国の原子力政策に係る取り組みなどを確認するとともに、広く町民に周知する必要があるため、説明会を開く事業費を町長が専決処分したことから、専決処分の承認を行うもの。

【全会一致・可決】

報告1号

〔平成28年度おおい町  
一般会計繰越明許費繰越  
計算書〕

平成28年度繰り越し分の計算書が確定したため、5事業を繰り越す報告を受けた。

報告2号

〔平成28年度おおい町  
特定環境保全公共下水道  
事業特別会計繰越明許費  
繰越計算書〕

1事業を繰り越す報告を受けた。

※繰越明許費とは、支出は会計年度内にする事が原則であるが、やむをえない理由がある場合は財政法14条の3によって年度を繰越して支出が認められるもの。

議案35号

〔おおい町個人情報保護  
条例の一部改正について〕

行政手続きにおけるマイナンバーの利用等に関して法律が一部改正されたため、おおい町個人情報保護条例の一部を改正するもの。

総務常任委員会付託

主な質疑

問 町のホームページ等で利用する個人情報について、問題が生じることはないか。

答 マイナンバーは国や県が行政を行う上で、必要な事務に関して情報のやり取りするた

めのもので、町のホームページで取り扱う情報は別であり、問題は生じない。

【全会一致・可決】

平成29年度6月補正予算  
議案36号

〔平成29年度おおい町  
一般会計補正予算第2号〕

☆5013万5千円増額

主な歳出内容

農地中間管理事業

本郷岡田地区・□坂本地区の農地区画整備工事に伴う設計業務及び整備工事を行うもの。

3596万円

漁港施設整備事業

日角浜船揚場改修に伴う基礎調査を行うもの。

237万円



大島・日角浜船揚場

小学校管理事業

大島小学校食堂裏法面の補修工事を行うもの。

226万円

文化活動推進事業

地域の文化活動に対して支援を行うもの。

256万円

きのこの森管理運営事業

きのこのしり館に設置するディスプレイを

タッチパネル式に変更し、ユーザが必要とする情報を効果的に得られる様に情報内容などの変更を行う。

254万円

議案37号

〔平成29年度おおい町  
簡易水道事業特別会計  
補正予算第1号〕

簡易水道施設管理事業

岡田第2水源取水ポンプの取り替え工事を行うもの。

170万円

予算決算常任委員会付託

主な質疑

問 本郷岡田地区の農地中間管理事業

で、設計費用が工事費用より高い。小規模な工事設計は課内で設計できないのか。

答 設計は現地踏査で測量し、工法を検討し、図面を作成して積算する。その技術を持つ職員がいないので設計委託しているが、できるだけ設計委託費を抑える努力をしていく。

問 農地中間管理事業で受益者負担分5%の負担者は、土地所有者なのか耕作者なのか。

答 原則は土地所有者になる。

問 きのこの森に設置する情報発信システムは、職員や利用者が簡単に操作できるものか。

答 きのこの森に設置する情報発信システムは、職員や利用者が簡単に操作できるものか。

議会構成

議案審議結果

審議内容

一般質問

活動報告

追跡

**答** 編集も簡単にでき、操作しやすいものにする。

**問** 文化活動推進事業の申請者と、補助金交付団体はどこか。

**答** 申請者は久坂太長で、補助者は一般財団法人自治総合センターである。

**問** 今後も地域から要望があれば、町から自治総合センターに申請してもらえるのか。

**答** 交付実績もあり、今後も要望により申請する。

【全会一致・可決】

●議案39号

〔工事請負契約締結について（加入者宅内機器等更新工事）〕

大飯地域の各家庭に設置している有線放送の機器が、新しい通信サービスに対応できないため、

交換するもの。

・契約の相手方

西日本電信電話(株)

福井支店

・契約金額

1億9598万7600円

【総務常任委員会付託】

●主な質疑

**問** 工事を2年かけて施工することとなる

るが、工程はどのようになっているのか。

**答** 工事は9月頃に着工し、月に200

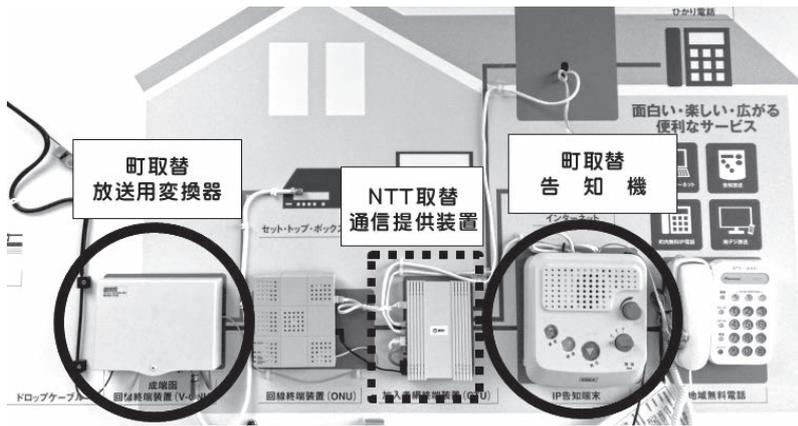
件程度の施工を予定している。

29年度は佐分利地区と大島地区、30年度は

本郷地区を予定している。

**問** 取替工事は名田庄

地域もあるのか。



今回更新する機器(告知機・放送用変換器)

**答** 名田庄地域に設置してある機器は、

新しい通信サービスの対応が可能なため、今のところ予定はない。

【全会一致・可決】

●議案40号

〔動産の取得について（学校パソコン教室用端末等）〕

小中学校に設置してあるパソコン教室用の機器が、耐用年数の経過と、ソフトのサポートが切れることから、新たに購入するもの。

・契約の相手方

西日本電信電話(株)

福井支店

・契約金額

4417万2千円

【総務常任委員会付託】

●主な質疑

**問** 授業支援ソフトの項目があるが、教員の負担軽減につながるものか。

**答** 児童・生徒の指導のために導入するもので、教職員の公務支援用とは別物である。

**問** パソコン教室での習熟度や理解度を、どのような形で求めていくのか。

**答** 町で統一したICT機器の習熟目標を作成して指導しており、最終的には文書作成・表計算・プレゼンなどができる事を目標としている。

【全会一致・可決】



●陳情1号

〔原子力行政の充実と強化を求める意見採択についての陳情書〕

原子力規制行政をなお一層充実させ、原子力に対する国民の理解を広く促しながら、明るい日本の未来を築いていくことを求めるため、政府関係機関に対し意見書を提出してもらいたいという内容のもの。

原子力発電対策  
特別委員会付託

陳情内容は、非常に大事な事であり、内容を十分に吟味する必要があることから、継続審査とする。

【起立多数・可決】

6月定例会では、4人の議員が一般質問を行いました。

### 危険空き家の取り壊し等は特措法※に基づき手続を早急に進めるべき

町長 計画策定や協議会設置など法に基づき対応を検討する



今川 直樹

町内の空き家の件数は

総合政策課長  
空き家登録総数は、  
231件

問 空き家対策の今までの取り組みは。

答 (町長) 台帳作成のほか、お話し移住や空き家見学ツアー、情報バンク登録、空き家対策検討会の立ち上げなど行ってきた。

問 空き家対策の現在の取り組みは。

答 (町長) 「おおい町空き家等対策検討会」を発足させ、具体的な施策や支援制度等の方向性を現在検討している。

問 検討会の実績と協賛内容は。

答 (総合政策課長) 「おおい町空き家等対策検討会」は昨年度1回開催し、課題整理など協議した。

住民の関心は危険空き家の対策であるが

問 現在の取り組みは空き家の利活用中心であるが、住民の関心

は危険空き家の対策である。認識が違うのではないかと。

答 (総合政策課長) 空き家の利活用は人口減少対策に資することから、戦略的に取り組んで行く必要があると認識している。

危険空き家は隣近所に被害が及ぶ切実・深刻な問題である

問 危険空き家の放置は、行政に対する不信感を招いている。住民に見える形の取り組みで、不安感の払拭が必要ではないか。

答 (町長) 課題も多いが、対策は必要と考えており、検討会で意見を聞く。

空き家問題は骨太で戦略的な対策の構築を

問 今後の取り組みについては。

答 (総合政策課長) 先行している県内の取り組みや制度の検討と共に、支援制度など多様な施策を進める。



問 特措法の趣旨は危険空き家の除去である。住民にとっても優先すべき問題は危険空き家の取り壊しである。

答 (町長) 重要な問題と認識しており、利活用と共に検討課題としたい。

人的体制の整備や条例の制定等を

問 空き家問題の解決は複雑多岐にわたる。小手先や場当たりの施策でなく、骨太で戦略的な対策が必要であり、以下の提言をする。

- ① 人的体制の整備
  - ② 条例の制定
  - ③ 対策計画の作成
  - ④ 協議会の設置
  - ⑤ 相談窓口設置
  - ⑥ データベース管理
  - ⑦ 情報収集・発信
  - ⑧ 助成制度設置
  - ⑨ 民間活用
- 特措法の趣旨を理解し

を進めるべきでないか。

答 (町長) 対応を検討したい。とにかくスピード感を持って対応をするべきである。

#### ※特措法

「空家等対策の推進に関する特別措置法」とは全国的に放置空き家が問題となる中で成立した法律。主な内容は  
・空き家の実態調査  
・所有者への管理の指導  
・適切に管理されていない空き家を特定空き家に指定  
・特定空き家に対して、罰金や行政代執行(本人に代わって行政機関側が強制的に撤去や排除をすること)ができる

議会構成

議案審議結果

審議内容

一般質問

活動報告

追跡

## Wi-Fi環境の整備についての今後の対応は

町長 災害時の避難所や役場本庁舎等を優先して整備し  
新たな設置要望にも柔軟に対応していく



原田 和美

Wi-Fi※（公衆無線LAN）  
の整備について

問 スマートフォンや  
タブレットなどが  
普及している現在、Wi-Fi  
環境の充実が災害時の  
緊急通信や情報伝達手段  
の多重確保、また住民や  
観光客の利便性の向上な  
どに有効である。町内の  
Wi-Fiの整備状況と今後  
の整備計画はどのよう  
になっているか。

答 (町長) 現在、町  
内14か所（うち避

難所は4か所）でWi-Fi  
のサービスが提供されて  
おり、今後は、災害時の  
避難所や役場本庁舎等を  
優先して整備していく。  
また、新たな設置要望に  
も柔軟に対応し、第2次  
総合計画の目標年度より  
できるだけ早く整備でき  
るように進めていく方針  
である。

問 セキュリティ対策  
の認証方式につ  
いて、町内全体で同じシ  
ステムを導入する考えは  
ないか。

答 (副町長) 町内  
でも県や町が設置す  
るところと、事業者が  
サービスとして設置する  
ところがある。  
セキュリティ対策と  
してのWi-Fi接続時の認  
証方式については、利便  
性や安全性を判断しなが  
ら、また、接続時間の制  
限などについても、利便  
性など併せて総合的に検  
討していく。  
※Wi-Fiライファイブ：パソコ  
ンやスマートフォンを無線ラ  
ンでインターネットに接続す  
ること



町民センターのWi-Fiスポット

問 3月から運用が  
始まったメール配  
信サービスについて、メ  
ール配信サービス

の運用について

答 (副町長) メール  
配信サービスの登  
録者は58名で、有効に活  
用されていない現状であ  
る。各課からの個別の配  
信体制の見直しも視野に  
入れ、改善を図っていく。  
メール配信が全く  
されない状況で  
は、登録者が増える要素  
はない。まずは情報発信  
を行うことが必要。町長  
の考えは。

本郷地区公民館に  
ついて

問 町内4つの公民館  
の中で、本郷にあ  
る中央公民館は町内全域  
を事業対象としており、  
本郷地区を対象とした公

答 (町長) 有効に活  
用できるように配  
信体制を整え、取り組ん  
でいく。



中央公民館の公民館カフェ

民館がない状況である。  
「公民館を地域のコ  
ミュニティ活動の拠点に  
位置付ける」という総合  
計画の取り組みにおいて  
本郷地区の公民館の位置  
付けをどのように考えて  
いるか。

答 (教育長) 中央公  
民館の生涯学習推  
進委員の任命につ  
いては、本郷地区の方にお願  
いしており、実質的には  
中央公民館の中に本郷公  
民館の機能を持たせて活  
動を行っている。各公民  
館を地域のコミュニティ  
活動の拠点に位置付け  
て、特色を生かした地域

づくりを進めていく。  
中央公民館の事務  
所は、教育委員会  
事務局にあり、地域住民  
が気軽に集える場所や雰  
囲気がない。例えば旧保  
健センター事務室を活用  
するなど、公民館専用の  
場所を設ける考えはない  
か。

答 (町長) 公民館運  
営審議会、生涯学  
習推進委員の方の意見な  
ども聞き、今後の検討課  
題としたい。

問 町内の公民館4館  
の中で、中央公民  
館には公民館主事が配置  
されていない。公民館専  
任職員の配置についてど  
う考えているか。

答 (町長) 現在、中  
央公民館に公民館  
主事が不在となっている  
が、公民館活動を活性化  
したいという方針は持つ  
ており、方針に沿って対  
応を考えていく。

# 大飯3・4号機再稼働の「地元同意」について、その後の具体策は

町長

7月20日の町民説明会・ビデオ放映・議会要請・現場確認。町民の理解と安全を確認し、最終的に判断する。



尾谷 和枝

**問** 町民説明会の詳細は。

**答** (総合政策課長) 国などから安全対策や、取組み内容の説明を受けることが決定した。

●資源エネルギー庁から、国の原子力政策

●内閣府から、原子力防災対策

●事業者から、大飯発電所の安全対策

の説明を受け、質疑応答の時間を設ける。当日は町内各地区、各分野の代表や公募による町民約3

00名程度が出席しテレビ中継も行う。

## 広域避難計画・防災対策について

**問** 昨年8月に実施した県の原子力防災訓練では、県外への経路などの課題があった。全体の検証や課題の検討などの進捗状況は。

**答** (総務課長) 国、県、関係市町との意見交換会の開催や、参加者からのアンケート結果による自己評価と専門官による外部評価で、訓練での成果や課題、改善点を洗い出した。現在、内閣府により「広域避難計画、大飯地域の緊急時対応」を作成中である。

## 町独自の避難訓練の計画は

**問** 要支援者の避難課題や福祉車両の確保など、訓練の習熟度を図る必要がある福祉関係などの避難訓練について、町独自でも計画が必要ではないか。

**答** (総務課長) 近年、職員を対象としてポイントを絞った個別訓練を随時実施している。今年度から、市町独自の広域避難訓練には、県を通じてバス協会の協力を得られるため、対応していく。

## 安定ヨウ素剤のアレルギー等事前検査を

**問** 万が一の場合には安定ヨウ素剤の服用が必要であるが、6時間以内に服用しなければならぬため緊急性がある。事前配布されている大島地区以外についても、アレルギーや、甲状腺の病気などの問診やパッチテスト、保護者の同意など、特に子供たちに対して、前もって検査しておくべきではないか。

**答** (総務課長) 町では全町民の安定ヨウ素剤1日分を確保し保管している。指摘の件について、服用に対する保護者の同意も含め、事前確認しておくことが効果的である。今後、ヨウ素剤の備蓄の拡大と併せて緊急時のスムーズな配布用体制の構築について

て検証を進める。



安定ヨウ素剤

## 避難道路整備・橋梁の多重化要請を

**問** 緊急時避難には防犯道路の多重化が必要である。大島への出入りとして災害制圧道路と国道を直結させる新たな橋梁の整備、町外に避難する道路として坂本高浜線・小浜綾部線・岡田深谷線の道路整備の早期実現を、議会は国や県に要望しているが、町の考えは。

**答** (町長) まずは、災害の制圧と5km圏内の避難を重要とする。その上で、町として

も、県や国に対して第2青戸の大橋として要請をかけている。費用対効果だけでなく、防災の観点からも継続的にしっかりと要望していく。

## 使用済み核燃料問題

**問** 使用済み核燃料問題について、国は「将来世代に先送りせず、国主導で候補地の選定に取りくむ」という方針を示しているが、中間貯蔵の県外搬出、最終処分等について、早急に進展するよう町として要請すべきではないか

**答** (町長) 仮に1号機がすべて稼働すると約7年で使用済み燃料プールが満杯となる。解決には国民理解が必要であり、国・事業者の主体的な取り組みを要請していく。

## 中学校の統合について

**町長** 遠くない将来には、検討と議論が必要となる大変重要な課題であると認識している



早川 正己

**問** 平成29年3月に策定された「第2次

おおい町総合計画」には、中学校の生徒数の推移や再編等の記載がない。大変重要な教育行政課題であるが、どのように考えているのか。

**答** (町長) 10年後の推計生徒数は大飯

中学校が196名、名田庄中学校が44名の合計240名でほぼ横ばいで推移すると想定している。文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・

適正配置等に関する手引

き」では学級数からの視点と通学距離、通学時間による考え方も考慮し、また地域の実情を踏まえた検討をすべきとある。インフラ等の整備状況、保護者や地域の方々の意見、生徒にとって最善の方策を総合的に判断しなければならぬため、遠くない将来には検討と議論が必要になる大変重要な課題であると認識している。

**問** 大変重要な課題と認識しているとの事だが「第2次おおい町総合計画」の策定委員会では議論されたのか。

**答** (教育長) 総合計画策定委員会の中

では議論されていない。

**答** (学校教育課長) インフラ整備等の問題もあり検討していなかった。

**問** 現在、中学校には両校併せて7種類の部があるが、入部したい種目の部活動がなく、入部できない場合があるが、どのようにすれば解決できるのか。

**答** (教育長) 部活動は、生徒の自主的な取り組みであり現在、全ての希望を受け入れられる状況ではない。高い技術を有する活動については、社会教育活動等で補完していく。

**問** 「学校規模の適正化及び少子化に対

応した学校教育の充実策に関する実態調査」の調査報告は出したのか。

**答** (教育長) 調査については県に報告している。

**問** 総合教育会議で統合、再編について協議・検討はしているのか。

**答** (教育長) 平成28年度に給食センターの統合、教育大綱の作成等について2回開催している。現時点で中学校の統合については、議論していない。

**問** 生徒や保護者が思っている教育環境について今後、アンケート等を実施する考えは。

**答** (教育長) 統合は大きな課題であり、検討委員会等も必要である。アンケートを取る場合は幅広く取っていくことが重要な事から、

どの時点で取るのか、適切な時点で考える。

**問** 総合教育会議で統合について取り上げるべきと考えるが。

**答** (町長) 子育てにやさしい町づくりの中で移住、定住の促進を進めている。インフラ整備等、考え合わせた上で統合ありきだけでなく、議論していきたい。

**問** 小学校は、地域にとって重要である。中学校は地域住民のつながりも含めて、どのようにあるべきかを考える時機にきているが町長の考えは。

**答** (町長) 子供たちの環境、地域の課題等併せて、おおい町の教育を向上させるといった観点から進めていきたい。



名田庄中学校



大飯中学校

## 原子力発電対策特別委員会活動報告

関西電力(株)大飯発電所3・4号機の審査状況及び安全性向上対策の実施状況について

〔期日〕平成29年6月16日

〔場所〕おおい町役場

全員協議会室

関西電力(株)大飯発電所 吉田所長から、発電所の安全性向上対策の実施状況や、平成29年5月24日に原子力規制委員会から、許可された原子炉設置変更などの審査状況について説明を受けました。

### ●各種の安全性向上対策工事内容について

- ①地震想定を引き上げ、基準地震動856ガルと設定
- ②外部電源の強化や空冷式非常発電機等の電源の多重化
- ③海水ポンプ室周辺の浸水防護対策として、海面から高さ8mの盛土、防護壁等の設置
- ④冷却機能の強化対策として、海水取水手段、蒸気発生

器の冷却手段、非常用炉心冷却装置の多様化

⑤森林火災による延焼防止対策として幅18mの防火帯の設置

⑥内部火災対策として、耐火シート等の追加設置

⑦風速100m/sの竜巻対策として金網や防護鋼板の設置

⑧アクセスルート確保対策としてがれき撤去用重機の配備

⑨放射性物質の放出抑制対策としての放水銃等の設置

⑩格納容器の水素爆発対策として水素再結合装置や燃焼装置の設置

その他、組織体制の強化や事故対応能力の教育・訓練について説明を受け、更なる安全性向上の推進と事故防止対策について質疑を行いました。



## 大飯原子力発電所3・4号機の再稼働判断について

中塚町長から発電所再稼働の判断について、議会に要請

〔期日〕平成29年6月27日

〔場所〕おおい町役場

全員協議会室

大飯発電所3・4号機再稼働地元判断の件について議会の皆様方に要請する。

### 〔中塚町長〕

経済産業大臣から原子力規制委員会において、原子炉設置変更が許可された大飯発電所3・4号機の再稼働を進める政府方針があり、おおい町に対して理解が求められている。町として、町民の理解活動と地元判断を行なうための準備を進めているところであるが、町民の付託を受けている議会の判断は重要であるため、議会の判断を要請する。

大飯発電所3・4号機再稼働の判断について、中塚町長から正式に要請を受けたことから、議会としてどのように対応するかを検討を行いました。

要請を受け全員協議会を開催し、議会が判断するために、必要な事項を協議し、次のように決まりました。

### 今後の議会の進め方

- ①原子力発電対策特別委員会において、調査方針や意見集約について検討
- ②原子力発電対策特別委員会にワーキンググループを組織し、原子力発電対策特別委員会の運営方法などを協議
- ③大飯原子力発電所3・4号機における安全対策工事の完成状況を確認
- ④全員協議会の場で協議し、議会としての方向性を決定
- ⑤町長に報告

議会構成

議案審議結果

審議内容

一般質問

活動報告

追跡

# 追跡

## あれから どうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後、どのように反映されたかを、追跡調査してみました。



### 障がい者がスポーツに親しめる場の創出を

健常者と障がい者が区別なくスポーツに参加できるような取り組みを行うべきではないか。

(平成28年3月議会 細川 議員)



### 行政以外の取り組みとして、新たな事業がスタート！

おおい町社会福祉協議会と友愛会が「おおい町障がいスポーツクラブ」を立ち上げ、活動が始まりました。

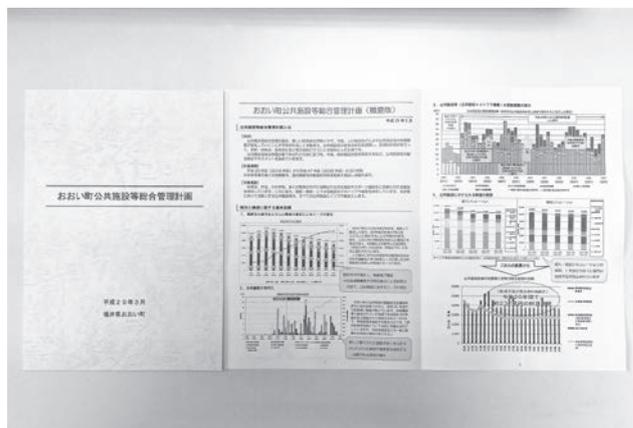
障がい者と健常者が共に気軽に楽しく取り組めるスポーツを通じての、健康づくりや仲間づくり、居場所づくりを目的にしています。



議会としても、共にスポーツを楽しめる環境づくりについて、今後さらに行政への働きかけを行っていきます。



おおい町障がいスポーツクラブが設立



策定された公共施設等総合管理計画



### 総合管理計画の策定について

公共施設を集約、別の用途に転用するなど総合的な管理計画であるが、現在の進捗状況は。

(平成27年9月議会 浜上 議員)

副町長答弁



### 平成28年度に計画の策定を行う

公共施設等の更新や統廃合、長寿命化などを行うための計画であり、今年度は基礎データの整理をしておい町平成28年度に計画を策定する。



どうなった？



### 平成29年3月末に計画を策定した

町が所有する公共施設およびインフラの平成28年度から20年間の公共施設等総合管理計画を策定した。

# 議員の出前懇談会を開催いたします

## 「議員の出前懇談会」とは

議会をより身近なものとし、開かれた議会を推進するため、町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き、議員の考え、議会運営について、さらにまちづくりについてみなさまの意見等を議会に反映させることを目的に「議員の出前懇談会」を開催いたします。

### 対象

10人程度の出席が見込める町内の団体・グループ等

### 日時

要望に合せますが、日程の調整をお願いする場合もございます。  
(議会開催中など)

### 懇談会の内容

- 一 まちづくりに関することなど、要請の際にあらかじめテーマを決めていただきます。
- 二 懇談会は2時間程度の時間を考えております。

### 要請方法

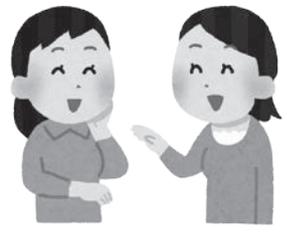
- 一 懇談会を要請する団体の代表者は、開催希望日の30日前までに議会事務局へ要請書を提出してください。

要請書はおおい町役場議会事務局に持参、郵送、FAXにてお申し込みください。  
必要事項が整ってありましたら、メールによる申込みでも構いません。

- 二 懇談会の開催場所は、町内で、要請団体で準備をお願いいたします。

### 資料について

懇談会の資料については、必要に応じて作成し配布いたします。



## おおい町ふるさとクロスワード

町に関わりのある言葉をいくつか織り交ぜながら、パズルを作ってみました  
議会だよりの中に答えが隠れている問題もありますので、ぜひチャレンジしてください  
(一部クロスワードルールに合わない部分があります)



1		2		4
5			3	
		11	か	
9				10
			7	
	6			8
12			ぎ	い
13				

### <縦のキー>

- ① 海が見える道の駅〇〇〇〇大飯
- ② 預貯金などの利子に対し課税する都道府県民税のこと
- ③ 金額が大きいと〇〇〇〇も多くなります
- ④ 本来、議会の議決を経なければならない事柄を、地方自治法の規定に基づき議会の議決前に町長が自ら処理することを〇〇〇〇処分という(答えは5ページ)
- ⑥ 歌を歌うことを仕事にする人
- ⑦ 水上勉の名作 五番町〇〇〇〇楼
- ⑧ おおい町では第2子以降の〇〇〇料は無料です
- ⑫ 刺身でも干物でも煮ても焼いても美味しい魚

### <横のキー>

- ① おおい町のマスコットキャラクター
- ③ 福井〇〇大飯郡おおい町
- ⑤ 本郷の夏祭り「かわそさん」では、〇〇〇をかついだまま海に入ります
- ⑥ 農産物や海産物の〇〇〇で6次産業による活性化を
- ⑦ 冬至にはお風呂に浮かべて〇〇湯を楽しみます
- ⑨ おおい町を〇〇〇と輝く町にしましょう
- ⑩ 福井県は丹県 中でもソース〇〇丼が有名
- ⑪ 青々と天に伸びる〇〇〇〇のようにすくすくと育ててね
- ⑫ パスカルの「人間は考える〇〇」
- ⑬ 波に対する抵抗を自重(重さ)により持たせるタイプの防波堤を〇〇〇〇〇〇式防波堤という(答えは6ページ)

# かがや 輝く人

## 若州一滴文庫の守り人

### ● NPO法人 一滴の里

事務局長 内方 和久さん  
学芸員 時岡 博嗣さん  
学芸員 下森 弘之さん

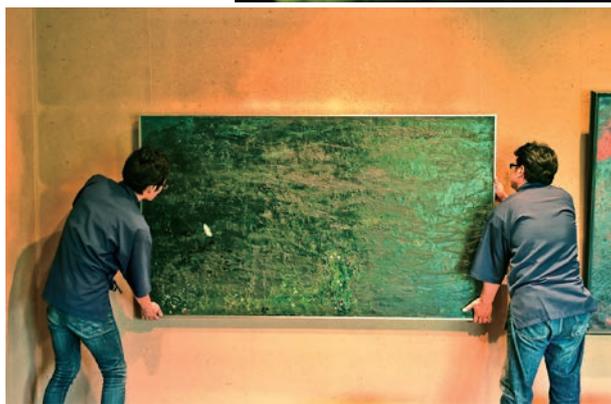


若州一滴文庫は、美術・文学などの資料を展示する施設として、おおい町出身の直木賞作家水上勉氏により、昭和60年に開設されました。現在は町の施設として、町民の郷土に対する思いや文化の向上のため、NPO法人一滴の里が指定管理者として文庫の運営にあたっています。

出身でおおい町に祖父母がおられた時岡さん、大分県別府からおおい町に移住された下森さんの3名の方です。皆さんと町との接点は異なりますが、町の財産である一滴文庫を通じた文化活動の推進やまちづくりの活性化という同じ目標のために努めておられます。

一滴文庫に一步踏み込むと、そこには日常と離れた次元の違う空間が広がっているような感覚になります。その中で、いつでも気さくに優しく、水上さんのこと、所蔵する作品のこと、竹人形のことなど、いろいろなお話を聞かせてくださいます。

一滴文庫はいやしのパワースポットです。ぜひ一度お訪ねください。



## 議会の傍聴にござんせ

行政ポイント 10P  
発行事業です

おおい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。今回の定例会は9月です。傍聴について詳しくは議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

9月定例会  
の予定

会 期：9月5日から26日まで（22日間）  
本会議：5日（議案提案理由説明）、15日（一般質問）、26日（採決）  
委員会：予算決算常任委員会（5日、12～13日）、総務・産業建設常任委員会（7日）、原子力発電対策特別委員会（8日） ※日程は変更となる場合があります。

### ● 編集後記 ●

夏も本番、大変暑い日々が続いております。年々、気温が上がリ、日本各地では集中豪雨の被害が多発しており、いつ何時我が身を襲うかわかりません。日頃からの備えをしっかりとしておくことが大事です。

さて、今回の「議会だより」は、委員会のメンバーも替わったことから、紙面構成を少し変えてみました。お気付きになったでしょうか。これからも読み手に伝わり、見やすい紙面作りを目指していきますので、「議会だより」への意見や感想など、広報委員にお寄せください。

また議会には、大飯発電所3・4号機再稼働について、判断を求められておりますが、重大な責務であり、予断を持たず、慎重審議を重ねて参りたいと考えております。

（細川 記）

### 広報特別委員会

委員長 細川 正博  
副委員長 原田 和美  
委員 尾谷 和枝  
辻 徹  
藤原 義隆  
早川 正己